

令和6年度 多摩市介護予防・日常生活支援総合事業 実績および令和7年度目標

	事業名	目的・概要	評価項目（含、事業カルテ指標）	令和5年度 実績	令和6年度 目標	令和6年度 実績	補足説明・影響因子・今後の取り組み内容等	令和7年度 目標																								
介護予防・日常生活支援総合事業	TAMAフレイル予防プロジェクト（TFPP）	ブレフレイル（虚弱）段階の高齢者を早期に発見し、介護予防活動につなげることで、健康増進、介護予防を推進する。気づきから行動変容までを目的として、2段階の質問項目と4項目の測定により、身体の虚弱、低栄養、認知症、口腔機能、社会参加等のリスクを判定する。大規模実施においては、体験プロジェクトを行い、生活に取り入れられる活動を紹介。大学、介護予防リーダー等の市民と協働で取組める事業。	①全実施回数	16回	23回	18回	・令和6年度の大規模会場は長寿を祝う会（パルテノン多摩）、消費生活フォーラム（ベルプ永山）、京王聖蹟桜ヶ丘SCセンターコートの計3回。 中規模会場は10回、小規模会場は5回開催し、合計18回開催した。 ・令和7年度はファーストチェック（必要に応じてセカンドチェック）を実施。 TFPP参加者延べ数の年次推移 <table><tr><td></td><td>令和2年度</td><td>令和3年度</td><td>令和4年度</td><td>令和5年度</td><td>令和6年度</td></tr><tr><td>実施回数(回)</td><td>7</td><td>11</td><td>27</td><td>16</td><td>18</td></tr><tr><td>参加者延べ数(人)</td><td>99</td><td>253</td><td>706</td><td>408</td><td>552</td></tr></table>		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	実施回数(回)	7	11	27	16	18	参加者延べ数(人)	99	253	706	408	552	27回						
				令和2年度	令和3年度	令和4年度		令和5年度	令和6年度																							
			実施回数(回)	7	11	27		16	18																							
			参加者延べ数(人)	99	253	706		408	552																							
			小規模	7回	10回	5回		8回																								
			中規模	7回	10回	10回		10回																								
	大規模	2回	3回	3回	3回																											
	市役所会場	--	--	--	6回																											
	②年間延べ参加者数	408人	--	552人	--																											
	うんどう教室	運動を習慣化することにより、市民の介護予防を図ることを目的として、地域指導員が主体的に実施。乞田・貝取ふれあい広場公園、豊ヶ丘南公園に設置された運動遊具を活用したうんどう教室をそれぞれ月1回開催。 ・平成13年度より「豊ヶ丘南公園のうんどう教室」開始 ・平成24年度から「乞田・貝取ふれあい広場公園のうんどう教室」開始	①実施回数	24回	24回	24回	・乞田貝取ふれあい広場公園 参加者実数：17人 延べ参加者数：100人（指導員参加者実数：9人） ・豊ヶ丘南公園 参加者実数：44人 延べ参加者数：255人（指導員参加者実数：15人） ※いずれも指導員含まない	24回																								
			②参加者実数	59人	--	61人		--																								
			③延べ参加者数	325人	--	355人		--																								
	うんどう教室 地域指導員養成	うんどう教室の運営、指導にあたるうんどう教室地域指導員の養成を行う。	①新規養成者数	4人	5人	7人	・12名の応募があったが実際に説明会を受けたのは11名。説明会に参加した11名のうち、10名が養成講座を受講。また、養成講座受講者のうち終了は7名となり、うち3名は乞田・貝取ふれあい広場公園、4名は豊ヶ丘南公園の地域指導員として活動。令和7年度は地域指導員の養成講座は実施しない。	--																								
			②累計養成者数（養成講座修了者数）	36人	--	43人		--																								
	地域介護予防教室	介護予防リーダーが中核となって地域住民と開催する地域介護予防教室。「元気アップ体操」を共通のツールとしてを実施。市は運営費の補助とリハビリテーション専門職を派遣し支援を行う。	①教室数	18か所	20か所	19か所	・会場確保や天候等の影響による単発的な休止以外は、教室活動が継続的に行われた。 ・令和5年度から満員状態の解消に向けて分室で活動していた落合の教室が、令和6年度に新規教室として独立した。また、令和7年度に向けて新たに1団体が教室の立ち上げ準備を始め、3月にはプレオープン活動を開始した。 地域介護予防教室参加者延べ数の年次推移 <table><tr><td></td><td>令和2年度</td><td>令和3年度</td><td>令和4年度</td><td>令和5年度</td><td>令和6年度</td></tr><tr><td>開催回数(回)</td><td>337</td><td>484</td><td>747</td><td>845</td><td>851</td></tr><tr><td>参加者延べ数(人)</td><td>8,530</td><td>12,855</td><td>20,087</td><td>23,401</td><td>25,591</td></tr><tr><td>教室数(個所)</td><td>15</td><td>15</td><td>17</td><td>18</td><td>19</td></tr></table>		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	開催回数(回)	337	484	747	845	851	参加者延べ数(人)	8,530	12,855	20,087	23,401	25,591	教室数(個所)	15	15	17	18	19	21か所
				令和2年度	令和3年度	令和4年度		令和5年度	令和6年度																							
			開催回数(回)	337	484	747		845	851																							
			参加者延べ数(人)	8,530	12,855	20,087		23,401	25,591																							
	教室数(個所)	15	15	17	18	19																										
	②実施回数	845回	各教室 月4回	851回	各教室 月4回																											
③参加者実数	1,112	--	1,075	--																												
④延べ参加者数	23,401	--	25,591	--																												
介護予防リーダー養成	地域で介護予防活動を実施する介護予防リーダーを養成し、地域における介護予防事業を推進することを目的として実施。 介護予防と老年学、介護予防に必要な運動学などの全13回の講座を開催。	①新規養成者数	26人	20人	19人	・令和6年度も下半期に養成講座を実施。 ・昨年度に引き続き、教室の担い手が不足しているエリアを中心にカラーチャシの戸別ポスティングを実施したところ定員を超える申込があり、最終的に19名を養成できた。志望のきっかけは、広報が最も多く、ポスティング・介護予防リーダーからの紹介が同数で次に多かった。養成講座修了後、教室や近トレなどで担い手として活動する方は約95%である（令和7年7月把握分）。 介護予防リーダー養成者数の年次推移 <table><tr><td></td><td>令和2年度</td><td>令和3年度</td><td>令和4年度</td><td>令和5年度</td><td>令和6年度</td></tr><tr><td>終了者数(人)</td><td>16</td><td>20</td><td>13</td><td>26</td><td>19</td></tr><tr><td>累計養成者数(人)</td><td>152</td><td>172</td><td>185</td><td>211</td><td>230</td></tr></table>		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	終了者数(人)	16	20	13	26	19	累計養成者数(人)	152	172	185	211	230	20人							
			令和2年度	令和3年度	令和4年度		令和5年度	令和6年度																								
終了者数(人)	16	20	13	26	19																											
累計養成者数(人)	152	172	185	211	230																											
②累計養成者数	211人	231人	230人	250人																												
介護予防ボランティアポイント	高齢者がボランティア活動を通じて社会参加や地域貢献を行い、自身の健康維持・介護予防を図ることを目的とする。ボランティアを行った方にポイントが付与され、ポイントに応じた交付金を支給する。	①受入登録機関	53機関	55機関	59機関	・ボランティアポイント説明会：4回開催9人参加。出張ボランティア相談：14回開催32人参加。 ・ボランティア活動の場は、新規登録7件、辞退1件で合計59機関と介護予防リーダー活動となり、増加した。 ・マッチング成立施設は、令和7年度3月末時点で21機関(59機関中)。 ・ボランティア登録者は、新規登録者60名と増加し、586人と増加。 ・ボランティアポイントの活用申請件数は、令和5年度104件に対し、令和6年度131件と増加。	61機関																									
		②新規登録者数	58人	50人	60人		50人																									
		③登録者数	557人	600人	586人		630人																									
地域リハビリテーション活動支援事業	リハビリテーション専門職を住民運営の通いの場へ派遣することで、介護予防に関する知識の習得・筋力維持のための体操等を実施し、参加者の状態に応じた指導・助言を行う。 ※サロン及び自主グループへの支援は、元気塾のリハ職を派遣 ※近トレや認知機能低下に寄り添う通いの場プログラムを取り入れた地域介護予防教室への支援は、登録されている地域のリハ職を派遣	①派遣回数	62回	100回	55回	・令和6年度の登録リハビリテーション専門職は、62人（11機関） 地域リハビリテーション専門職活動支援数の年次推移 <table><tr><td></td><td>令和2年度</td><td>令和3年度</td><td>令和4年度</td><td>令和5年度</td><td>令和6年度</td></tr><tr><td>実施回数（回）</td><td>13</td><td>28</td><td>73</td><td>62</td><td>55</td></tr><tr><td>参加者数（人）</td><td>75</td><td>283</td><td>752</td><td>598</td><td>526</td></tr></table> ※介護予防・フレイル予防推進委員の派遣を含む		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	実施回数（回）	13	28	73	62	55	参加者数（人）	75	283	752	598	526	100回							
			令和2年度	令和3年度	令和4年度		令和5年度	令和6年度																								
実施回数（回）	13	28	73	62	55																											
参加者数（人）	75	283	752	598	526																											
②延べ参加者数	598人	--	526人	--																												
近所de元気アップトレーニング（近トレ）	「元気アップ体操」を共通のツールとして、住民運営の通いの場で人と人とのつながりを通じて、地域の支え合い活動に発展していくような地域づくりを推進する。 地域への広報や立ち上げ・継続支援は第2層生活支援コーディネーターとともに実施する。 ※生活支援体制整備事業として実施し地域での拡充を目指す。	①箇所数	42箇所	45箇所	44箇所	・新規団体の立ち上げ4件、近トレ団体の少ない地域での中規模プレゼンを3回実施。 ・社会福祉協議会ふれあいいきいきサロンはR7.3月末現在101ヶ所。	47箇所																									
		②実施回数	1474回	--	1686回		--																									
		③延べ参加者数	13,750人	--	17,409人		--																									
地域活動デビュー講座	令和5年度より新たに実施。多摩市の高齢者や介護保険の現状について知る機会を作り、元気アップ体操の紹介や体験を通じて介護予防事業の紹介等を行うイベントを実施することで、介護予防やフレイル予防に対する普及啓発と、介護予防事業の周知と担い手の創出を目指す。	①参加人数	25人	30人	12人	・令和6年度申込者は14名、そのうち当日参加者は12名。フレイル予防の普及啓発、担い手活動の紹介を行った。 ・今後は介護予防普及啓発を目的の重点として、フレイル×社会参加、フレイル×口腔等をテーマに実施を検討中。（R7年度実施予定無）	--																									
		②地域につながった人数	13人	15人	—		--																									
介護予防・生活支援サービス事業	通所型短期集中予防サービス（元気塾）	リハビリテーション専門職（理学療法士・作業療法士）による運動機能向上、認知症予防、口腔・栄養機能の向上のプログラムを実施し、身体機能の改善を図る。 事業の前後で生活機能評価等を行い、事業終了後は地域介護予防教室等、地域の多様な活動につなげ、地域で自立して健康的に生活できる期間を延ばす。 対象は、基本チェックリストによる事業対象者と要支援1・2の認定を受けた方。 週2回、4ヶ月間通所する。 令和3年度より、地域包括支援センターが家庭訪問する際に、元気塾のリハ職が同行し、高齢者の身体機能等の評価、福祉用具や住宅改修等の相談に応じ助言を行う介護予防ケアマネジメント支援を開始。	①終了者数	117人	150人	97人	・令和6年度利用登録者数（令和6年4～3月に利用開始）は90人。 ・終了者数（令和6年4～3月に利用終了）は97名。途中退所者は14人。退所理由：持病の悪化、転倒による骨折、入院、急逝等 ・元気塾卒業後、地域資源につながった方の割合は78.4%。 ・訪問同行支援件数は、令和5年度27件、令和6年度46件。 ・体験会を各元気塾3回開催し、延べ40名参加、うち16名が元気塾利用につながった。令和7年度も体験会を年3回実施予定。	150人																								
			②利用者のべ人数	2,982人	8割	2305人		8割																								
			③個別の目標達成割合	83.0%	7割	76.3%		7割																								
			④地域活動など維持・向上のための活動への提案・つなぎ	83.0%	8割	78.4%		8割																								
			⑤5m最大歩行速度レベルの維持・向上	79.0%	8割	74.2%		8割																								
			⑥主観的健康観の維持・改善割合	70.0%	8割	76.3%		8割																								
			⑦基本チェックリスト25項目合計の維持・改善	85.0%	8割	74.2%		8割																								
	住民主体による訪問型サービス	多摩市社会福祉協議会、NPO法人等に登録している市の研修を修了した生活サポーターが、日常生活に必要な家事等を利用者とともに行うことで、その利用者が可能な限り居宅において生活機能を維持または向上することを目指す。 対象は、基本チェックリストによる事業対象者と要支援1・2の認定を受けた方。 週1～2回 60分程度／回以内 または、同行支援は週1回 61～120分程度／回以内 内容は、掃除、洗濯、食事の準備や調理、買い物同行支援等の家事	①利用件数	1,971件	2,099件	2145件	・養成講座（事業所実施）1回開催、1人参加。 ・フォローアップ研修会4回開催、延べ21人参加。 ・令和6年度からサービス内容変更。週1～2回 60分程度／回以内 または、同行支援は週1回 61～120分程度／回以内	2100件																								
			②利用者実数	70人	91人	72人		90人																								
			③利用者延べ人数	延べ607人	延べ633人	延べ633人		延べ630人																								
			介護予防ケアマネジメント		介護予防・生活支援サービス事業の実施状況を把握する。	介護予防ケアマネジメント実施件数		6,027件	--	6458件	令和4年度5546件、令和5年度6027件。	--																				